



### 3. 集計結果 (NR 導入施設別の分析)

#### (1) 導入施設の種類の種類 (問 5)

NRを導入した施設の種類の種類については、スポーツ施設が35%と最も多い(図3-1)。これらの多くは、プロ野球やJリーグ、Bリーグなどのプロスポーツチームの本拠地である。これらのように、マスコミ等により施設名称が露出する頻度が高い施設にNRが多く導入されている。それ以外では、歩道橋への導入も多くみられる。島山(2014)における2012年時点では、歩道橋への導入がほとんど見られなかった。つまり、近年歩道橋へのNRの導入が多くみられるようになったといえる。

なお、その他の施設への導入も12%みられた。具体的には、道路、公衆トイレ、港湾施設、水道事業施設、駅前のペデストリアンデッキ、港、太陽光発電所、催事場、海水浴場、森林、競輪場、ダム、福祉施設などが挙げられる。

自治体の規模別に見ると、歩道橋への導入は都道府県や70万人以上、東京23区などの大規模自治体で多くみられる。一方で、70万人未満の中小規模自治体では歩道橋への導入はほとんど見られず、スポーツ施設や文化施設への導入が中心となっている。

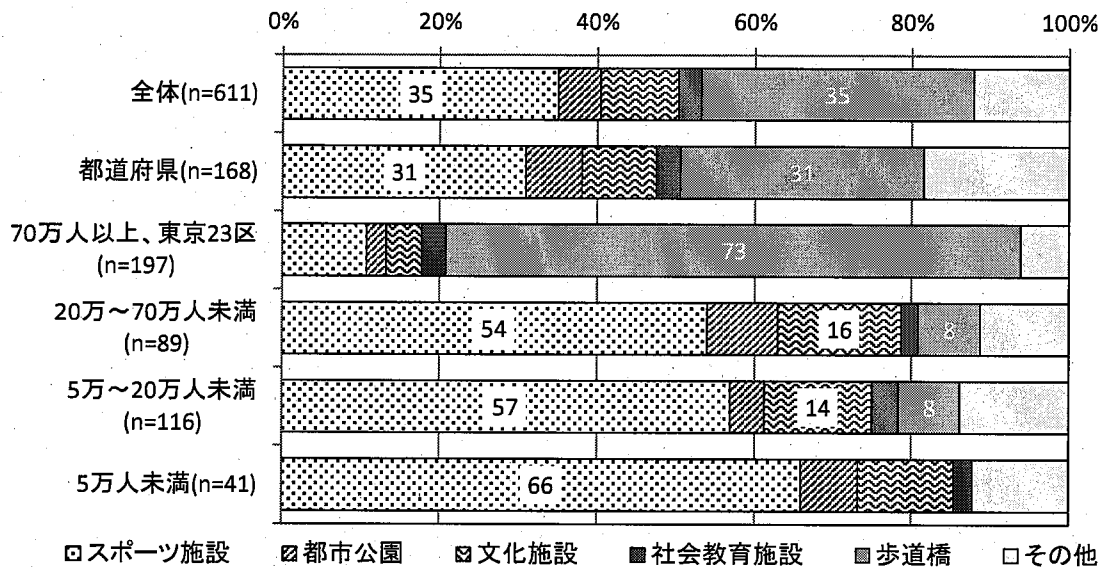


図 3-1 NR 導入施設の種類の種類